

令和2年度 美郷町立美郷北学園 小学部・中学部 学校関係者評価書(9月・1月アンケート評価の基準:4~そう思う 3~だいたいそう思う 2~あまり思わない 1~そう思わない) (自己評価及び評価の基準:4~期待以上 3~ほぼ期待どおりである 2~やや期待を下回る 1~改善を要する)

分野	NO	評価項目	9月アンケートの評価の平均			1月アンケートの評価の平均			9月と1月の評価の平均	分野	改善点及び具体的な取組	学校関係者評価委員の評価		
			児童生徒	保護者	教師	児童生徒	保護者	教師				児童生徒・保護者・教師	自己評価	ご意見等
将来の夢や希望を実現することのできる学力の定着	1	教えられた学習内容を理解していると思いますか。	3.3	3.1	2.8	3.2	3.1	2.8	3.0	3.1	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒が「分かる・できる」を実感できるように、日頃の授業において、ジャスト3(教員の授業における教実)の徹底を図った。また、中学校の専門性を生かして、中学部教員及び教員による小学部への一部兼任入れ授業を実施した。 授業の中で、話し合ったり、発表したりする場の設定を行った。また、児童生徒活動や集会においても発表する機会をできる限り設定した。今後も思いや考えを伝える力を身に付けさせる活動を継続して実施したい。 家庭学習の習慣化と学習内容の定着のために、発達段階に応じた内容で宿題を課している。宿題を忘れることが多い児童生徒については、粘り強く個別に指導を行うことで、忘れることがないよう改善を図っている。 児童生徒の係活動として、授業開始1分前着席、黙想(20秒)に取り組みさせている。また、号令では「語先後礼」の徹底を図っている。 朝の時間にできる限り読書の時間を設けている。毎月、家読の日を設定し、家庭での読書の啓発を行っている。また、読書月間に取り組み読書すごろくや読書運動会などを実施した。日常的に家庭で読書をする習慣を身に付けさせる新たな手立が必要と考える。 一人一研究として、学級の実態を踏まえ、授業の工夫改善に日常的に取り組んでいる。また、児童生徒に一台ずつタブレットが配布され、活用のための研修等を実施し、授業に生かされている。 特別支援教育コーディネーターを中心に、一人一人の実態を把握し、学習指導方法の工夫・改善、個に応じた支援に努めている。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 先生方が全ての項目で「3.5」と評価できるようになることが望まれる。(4)決まり良く習慣づいてきていて良いと思いました。(5~7)努力が感じられ、先生方のご苦労がよくわかります。なかなか成果が出ないこともどかいですね。評価が下がっていることがとても残念です。アンケート評価の結果について(自己評価含)は、現場(児童生徒、保護者、教師)の評点なので尊重したい。(9月から1月に減点になった項目、項目の中で評点の低いところ等については、原因の分析を行い、改善方向を見つける必要がある。(総じて平均的であるので、期待以上4の評点項目があるよう期待しています。アンケート結果を細かに分析され、特に先生方の厳しい評価、その中に日々努力されている先生方のご苦労に感謝を受けたい。今後の課題、改善点及び具体的な取組の内容こそがその証であると思います。コロナ禍の中、義務教育学校への移行、教科担任制等と大変お忙しい環境の中ではありますが、健康に留意され頑張ってくださいをお願ひすると共に期待申し上げます。評価につきましては総合的に近い3に致します。(2、3、5の評価が低い。原因がゲームのしすぎや家での親の子供への教育の仕方に問題があるのでは。「家で読書や新聞を読む」の励行をできる方法を考えていくべき。 	2.8
	2	思いや考えを伝える(表現できる)力を付けていると思いますか。	2.6	3.0	2.6	2.6	3.1	2.7	2.8					
	3	家庭学習の習慣が身に付いていると思いますか。	3.1	2.8	2.9	3.1	2.9	2.6	2.9					
	4	授業において、基本的な学習態度が身に付いていると思いますか。	3.3	3.2	3.0	3.3	3.2	3.2	3.2					
	5	家庭で進んで読書をしていると思いますか。	2.8	2.5	2.9	2.9	2.7	2.7	2.7					
	6	先生は熱意を持って学習指導にあつていると思いますか。	3.9	3.3	3.2	3.9	3.3	3.1	3.5					
	7	学校は、一人ひとりを大切に、特別支援教育体制づくりに努めていると思いますか。		3.3	3.6		3.3	3.5	3.4					
自立の基礎、リーダーシップや豊かな心、たくましさの育成	8	地域の方など誰にでも進んで気持ちのよいあいさつをしていると思いますか。	3.2	2.8	2.4	3.2	2.7	2.3	2.8	3.1	<ul style="list-style-type: none"> 小学部では元気で気持ちのよいあいさつができる児童を「あいさつ名人」として、給食時の放送で紹介している。中学部では、登下校時に職員室の入り口でもあいさつをするように指導している。校内では進んで挨拶ができるが、地域で実践することが難しい児童生徒には、新たな手立が必要と考える。 児童生徒はできていると思っているが、保護者や教師の評価は低い傾向にある。継続して、気付いたときに個別に指導したり、定期的に集会等で全体指導をすることが大切である。 昼休み終了5分前に流れる音楽で各清掃場所へ移動し、30秒の黙想後、清掃が始められている状況にある。真面目に清掃に取り組む児童生徒が多いが、真面目に取り組めない場合はその時に指導を行っている。 昨年度に比べ異学年での体験活動のいくつかは制限された。児童生徒会活動として、全校で遊ぶ日を設け、縦割り班で遊ぶ取組を行い、異年齢集団による交流を行った。 学期1回の計画的な教育相談に加え、悩みのある児童生徒には、相談しやすい教職員を話し、具体的な対応はチームで考えるといった体制を整えている。 児童生徒の良さを認め、時には励ましながら教育活動を展開する中で、望ましい人間関係に取り組んでいる。 特別の教科「道徳」を中心に、学校の教育活動全体を通して「思いやりの心」を育てている。「思いやりの心」に欠けるような言動が見受けられた場合は、見逃さずその時に指導を行っている。 コロナ禍で計画通りの活動が難しかったが、感染予防対策を講じながら、ブロック別集会を実施し、司会や発表の経験を積ませるなど、リーダー育成の機会を設けた。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ここが少しでも上がると良いと思います。(8)あいさつ、トイレのスリッパ、これはずっとご苦労されているようです。(9)子ども達は「できている」と思っている。ご指導はされていると思います。子どもの「できている」と大人の「できている」に差があるのでしょうか。人のために、次に使う人のために、思いやりのある子になって欲しいです。清掃、児童への悩みや相談の関わりなど、良いと思いました。こういう思いが伝わっているのですから、トイレのスリッパもあいさつもきつと良くなるのではないのでしょうか。あいさつは大切な事なので、今まで以上に家でも学校での指導して行ける様、呼びかけが大事。(整理整頓も) 	3
	9	机や棚、トイレのスリッパ等身の周りの整理整頓ができていますか。	3.2	2.5	2.4	3.2	2.5	2.4	2.7					
	10	清掃に真面目に取り組んでいると思いますか。	3.6	2.8	3.5	3.6	2.7	3.2	3.2					
	11	異学年の子どもたちと体験活動をする場や時間があると思いますか。	3.1	3.1	3.0	3.2	3.2	2.9	3.1					
	12	あなたは児童生徒と話す時間を作ったり、生徒の悩みや相談に、誠実に対応していると思いますか。	3.7	3.1	3.2	3.6	3.2	3.2	3.3					
	13	先生と好ましい関わり合いができていますか。	3.5	3.2	3.1	3.5	3.2	3.0	3.3					
	14	思いやりの気持ちを持って、友達に接していると思いますか。	3.5	3.2	3.1	3.5	3.2	2.8	3.2					
15	あなたは、ブロック制を生かした教育活動は役に立っていると思いますか。	3.2	3.2	2.2	3.3	3.2	2.5	2.9						
究極的な幸福や健康・安全の暮らしの営み	16	早寝早起き朝食を摂るなど規則正しい生活を送ることができていますか。	3.2	3.0	3.0	3.2	3.0	3.0	3.1	3.0	<ul style="list-style-type: none"> 規則正しい生活については、毎月の保健日より長期休業前での集会で啓発と指導を行っている。今後も保護者の協力を得ながら規則正しい生活が送れるように継続した指導を行いたい。 発達段階に応じて、家庭で進路の会話ができるような手立を講じる必要がある。 1~3年生は中学部の体育の教員による専門性を生かした授業を行っている。運動会やロードレース大会へ向け、授業の中で計画的に練習に取り組みさせた。7、8年生は地区駅伝大会へ全員が参加し、運動への興味関心の高まりがうかがえる。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 評価が向上できて良いですね。(17)家で会話が少なくなっていると思う。何か手立を講じましょう。 	3.2
	17	家庭で将来の夢や生き方や進路について話していると思いますか。	3.1	2.9	2.5	3.2	3.0	2.3	2.8					
	18	運動に取り組む、体力の向上が図られていると思いますか。	3.3	3.1	3.1	3.4	3.2	3.0	3.2					
家庭や地域・社会との連携	19	地域の人材や素材を積極的に活用していると思いますか。								3.2	<ul style="list-style-type: none"> 自由記述欄に書かれていることがとても気に入りでしたが、保護者との連携について深まると良いですね。少数の方が思っている事とみんなが思っている事と向き合せて、信頼関係がガッチリすると良いのだと思いますが、先生方も努めていってほしいと思います。難しいですね。(4月から設置予定のコミュニティスクールの活動に期待しています。(コロナの影響でPTA活動がほとんどできませんでした。先生方も関係も良いものを築けませんでしたね。 	3	3	
	20	あなたは地域や保護者と交流し、地域行事に参加するなど、積極的に連携を図っていますか。												
	21	学校は、学校・学級通信、ホームページなどを通して情報発信に努めていると思いますか。	3.6	3.2	3.5	3.5	3.3	3.2	3.4					
	22	学校は保護者と関わり、PTA活動など家庭と学校との協力関係はよくできていると思いますか。		3.1	3.2		3.2	3.0	3.1					
成長や進路開拓・進路の準備	23	学校は、学ぶこと・働くことの意義や役割、将来の生き方について考える場を設けたり、情報を提供していると思いますか。	3.5	3.1	3.0	3.6	3.1	2.9	3.2	3.0	<ul style="list-style-type: none"> 美郷科を中心に自然体験、地域の方々とのふれあい、職場体験、立止集いなどに取り組む中で学ぶこと・働くことの意義や役割、将来の生き方について考えさせているが、本年度は十分な活動ができなかった。また、学園通信、学級通信、進路だよりを定期的に発行することで情報提供を行っている。 キャリア教育全体計画を基に、9年生の希望進路実現を目指し、発達段階に応じて計画的に進路指導を行うよう努めている。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 最終的な将来の夢がないと進路も決めにくいので、どのような仕事があるのかの勉強も必要では。 	3.2
	24	学校は、児童生徒が自分の進路を確立できるように11年間を通した系統的な進路指導を行っていますか。		3.1	2.7		3.1	2.6	2.9					